



KMU 金沢医科大学氷見市民病院

| 広 | 報 | 誌 |

# かけはし

氷見

KAKEHASHI



患者さんと病院と  
地域をつなぐ広報誌

KANAZAWA MEDICAL UNIVERSITY  
HIMI MUNICIPAL HOSPITAL



金沢医科大学  
氷見市民病院

TOPICS ● トピックス

## “北陸初” 下肢静脈瘤のグルー治療

病院と田園風景

CONTENTS ● もくじ

TOPICS “北陸初” 下肢静脈瘤のグルー治療	P.01
特集 新型コロナウイルス感染症対策	P.02
水橋先生の診察室から	P.03
診療コラム	P.04
病院★ニュース	P.05
病院からのお知らせ掲示板	P.06
まちかど情報	P.07

病院の理念

私たちは「生命の畏敬」を医療活動の原点として  
次のような病院を目指します。

- 医療人としての研鑽に励み、患者さん中心の医療を実践します。
- 住民の健康と生命を守る中核病院として、安全で質の高い医療を提供します。
- 地域の医療機関と協力し、地域の医療福祉の向上に貢献します。
- 将来の地域医療の担い手となる有能な医療人を育成します。





# 北陸初々下肢静脈瘤のグルー治療

「最小限の麻酔で、患者さんに負担の少ない治療を」



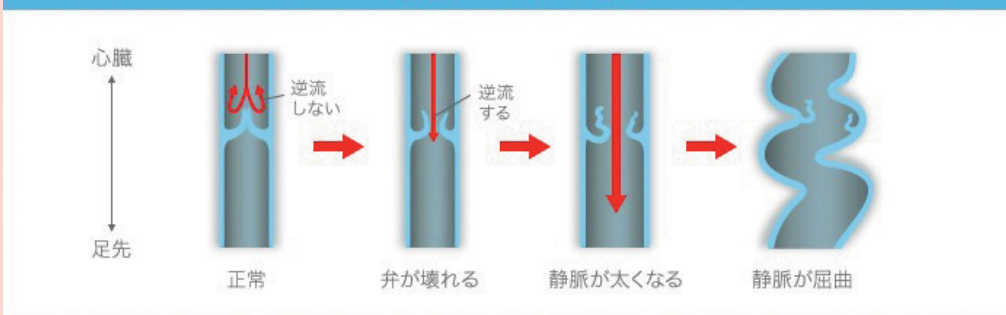
胸部心臓血管外科  
診療科長  
小畑 貴司

## 下肢静脈瘤ってどんな病気？

長時間の立ち仕事や肥満などによって、下肢の静脈に持続的な負担が加わると、静脈内の圧力が高まります。すると、静脈の逆流を止めている弁（静脈弁）が機能しなくなり、血液の逆流（心臓から遠ざかる流れ）が生じます。静脈内に血液が余分に溜まり、皮下の静脈が膨れて、曲がりくねった状態、これが下肢静脈瘤です。



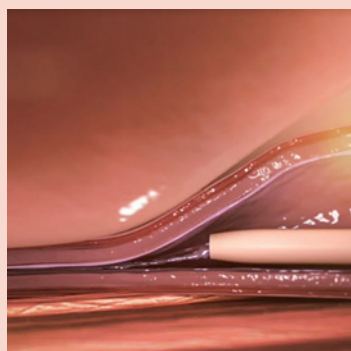
## 下肢静脈瘤の発生



## グルー治療について

静脈瘤の多くは、「伏在静脈（ふくざいじょうみゃく）」と呼ばれる血管の逆流が原因となっており、この逆流を止めることが病状改善には有効です。方法として、「血管を抜去する」「血管を加熱して閉鎖する（血管内焼灼術）」が行われていますが、「血管を瞬間接着材で閉鎖する（血管内塞栓術／グルー治療）」方法が保険適応になりました。

グルー治療は、カテーテルを静脈内に挿入して、瞬間接着材（グルー）を注入してふさぐ方法です。痕がほとんど残らず、麻酔はカテーテル挿入部分だけです（血管内焼灼術のように、治療する血管全長の周囲に麻酔薬を注入することは不要）。血管1本の塞栓には30分ほどで治療ができます。日帰り治療が可能です。治療後の弾性ストッキングは不要で（同時に下肢静脈瘤切除術を行った場合は着用が必要）、運動や生活の制限がありません。手術は簡単ですが、接着材でアレルギー症状があった方、膠原病、一部のアレルギー



疾患を有する方には適しません。

下肢静脈瘤は、けっして怖い病気ではありません。

医師と相談し、適切に治療を受けることで、悩んでいる症状から解放されることを願っています。

気になる症状のある方は、どうぞお気軽にご相談ください。

# 新型コロナウイルス感染症対策の拡充

当院では、これまで発熱外来の設置や面会制限、検温の実施など、感染防止対策に取り組みとともに、県内で感染が蔓延したときに備えて、協力医療機関として感染者さんの受け入れ体制などの整備を強化してきました。

院内で感染が発生すると、地域医療を守れなくなる恐れがあります。そのためには、今後も、感染拡大に対して万全を期すよう、院内設備の強化や整備を行いました。

**① 感染診察室の改修** ※令和2年11月完工予定  
発熱外来として使用している感染診察室の改修を行っています。廊下と直接出入りができるドアを設置し、他の患者さんとの接触が生じぬよう、動線を隔離することで、感染リスクの低減を図ります。

**② 検温アラームシステムの設置**  
正面出入口および時間外入口に、来院者の体温を自動で測定する機器を設置しました。体温が37.5℃以上と判定された場合にはアラームが作動し、看護師が健康状態について問診の上、必要に応じて



じて感染診察室にて医師が診察します。

**③ 人工呼吸器の増設、非接触型の自動心臓マッサージシステムの導入**  
重症化した患者さんへの対応のため、人工呼吸器の台数を増やしました。また、接触による感染を防ぐため、非接触型の自動心臓マッサージシステムを導入しました。

**④ 抗原検査の実施に伴う安全キャビネットの導入**  
患者さんの感染リスクを最小限に抑えるために、院内で抗原検査を実施しています。検査する職員の感染防止のために、細菌検査室に安全キャビネットを導入しました。



**⑤ 採痰ブースの設置**  
飛沫などの飛散防止対策のため、専用の採痰ブースを設置する予定です。当院では、これからも皆さまの感染防止並びに必要な医療の確保に努めていきます。

## 最も重要な感染症対策 正しい手洗いを心がけましょう！

病気を引き起こす多くのウイルスや菌は人間の手を介して鼻や口などの粘膜から体内に侵入することが多いと言われています。感染している人が手を洗わずにドアノブや電車のつり革、商品などに触り、ウイルスが付着し、それが次に触れた人の手に付着し、目や、鼻、口を触ったりすることで体内に侵入します。そのため手洗いは最も重要な感染対策手段です。手洗いには流水と石鹸で手を洗う場合とアルコール消毒剤による手指消毒があります。新型コロナウイルス感染症の流行で病院だけでなくスーパーや文化施設、ショッピングの入口にも消毒剤が設置されるようになりました。アルコール手指消毒剤のほうが細菌を除去する力は強いとの検査データが出ています。しかし、少量を手塗るだけでは効果がありません。手の平に500円玉ほどの量を取り、爪先、指の間、親指から手首までしっかりと擦り込んでください。また、手に汚れがついている場合は殺菌効果がありますので流水と石鹸で汚れを洗い流してください。新型コロナウイルスに感染しないように一人一人が手洗いを心がけてください。



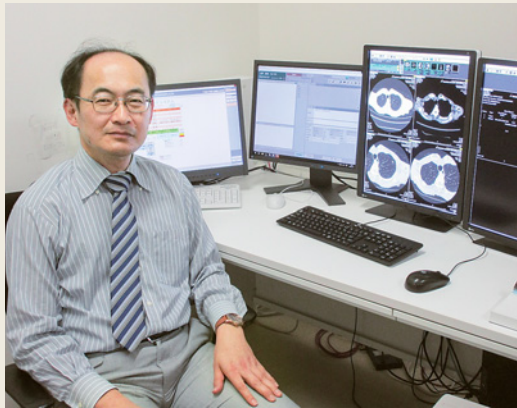


## 水橋先生の 診察室から

### 放

射線科。金沢医科大学水見市民病院に様々な診療科があるなかで患者さんからみて一番目立たない存在といっているほど馴染みの薄い診療科かもしれません。

当科では、各診療科で行ったCTやMRIなどの画像検査の結果を解析・診断し、主治医に結果を報告する「読影」と呼ばれる放射線診断を専門に行っています。



### 放射線科 准教授

各科の主治医の要望を理解し、診療に必要な情報を的確に提供できるように努めています。

今回のコラムの執筆依頼を受けましたが、放射線科の業務内容を説明しても読者の方々にはつまらないだけなのではないか、文章内容をどうすべきか悩んでいた時、私が水見で仕事をすることになった経緯に親の介護のことを少し絡めて語るのが面白いのではと埼玉の愛妻からリモートでアドバイスを受けました。（コロナのため現在別居状態。）

実は私は名前が示す通り生粋の富山県人で大学を卒業するまで富山県が日本の中心だと純粋に信じていました。故郷の富山県にいつか戻ることを前提に大学卒業後は全国武者修行しコロナが発生する直前に中国での仕事を終えたところで親から最期の親孝行するよう指令を受け富山に舞い戻ってきました。浦島太郎ではないですが知らないうちに親はものすごく年寄りになりました。

## 水橋 義和

MIZUHASHI YOSHIKAZU

た。特に母は動脈硬化に腰椎脊柱管狭窄も加わり立って歩くのもなかなかの状態。父は仕事一筋で生きてきた職人で掃除機や電気炊飯器の使い方も未だわからず難聴もあり家事一切母任せです。結局現状では炊事洗濯さえまならないので介護の援助が必要と思いが手配し始めたら他人の世話にはならんと言いつける始末（富山大空襲で廃墟となった街で終戦直後を生き抜いた親です）でなかなか頑固です。これでは家の中はゴミ屋敷と成り果てる一方。とにかくまずは母を無理矢理説き伏せて介護の申請を済ませ、さて市の担当者との面談の日となりました。ところが、母はいつもならありえないような元気で気丈な振る舞いをするではありませんか。包括センターの方も私もびつくり。それでも、隠し通せなかった不潔で乱雑な寝室や台所などが暴露され何とか『要支援1』の申請が通りヘルパーさんに毎週来て頂けるように。その間に宅配弁当も手配したことを

で親がゴミ屋敷の住人となることをギリギリ回避しました。

その後、介護保険の有り難さが身に染みてよくわかったのか、今年の介護申請延長の審査の時に市の担当者に『要介護3』に特別に変更してもらえないかと頼みこんだようですが軽く却下され、こんな厚かましい人には要支援さえももういらぬのではないかと言われてしまいました。

さすが私の母です。□だけは元氣です。

### 水橋 義和 ★ 略歴

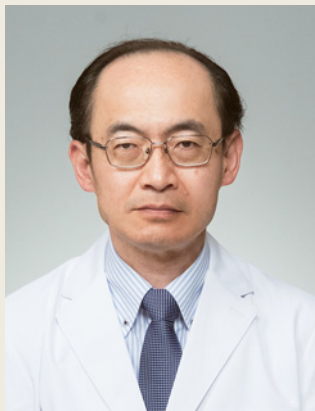
#### 【学歴・職歴】

- 昭和58年 3月 国立富山医科薬科大学医学部卒業
- 昭和58年 4月 徳洲会八尾徳洲会病院就職
- 昭和60年 4月 慶応義塾大学放射線診断科入局
- 平成元年 7月 足利赤十字病院就職
- 平成6年10月 東京都立大久保病院就職
- 平成12年10月 荻窪病院就職
- 平成29年 4月 国大ハイメディック就職(中国:杭州)
- 平成31年 4月 金沢医科大学水見市民病院放射線診療科長

#### 【資格・所属学会】

- 医学放射線学会(放射線科画像診断専門医・指導医)
- 日本インターベンショナルラジオロジー学会
- 日本癌治療学会
- 日本核医学会
- 肝癌研究会

(検診マンモグラフィ読影認定医)



# 診療コラム

## 整形外科 7月から新体制となりました！

7月から新たなメンバーを迎え、常勤医4名体制となりました



整形外科 診療科長  
横山 光輝 臨床教授

当科では、本年6月まで普段の診療を、医師3名体制で行ってまいりました。

外来・手術を毎日行っていく中で3名では限界に達した状態となり、松本CEOのご配慮により、7月から整形外科医師が1名増員となり、4名体制で診療を行うこととなりました。前任の波多野、瀧医師に代わり、米澤、藤井、三治医師が新たに着任し、横山を含めて4名で診療にあたっていきます。

米澤医師は、関節疾患、関節リウマチ、外傷が得意分野で、常に周りを見渡しアドバイスすることができるリーダー的存在です。藤井医師は、脊椎疾患を得意としています。以前にも当院で勤務していたことがあり、な

んでも的確に仕事をこなしていくことができ、職員から信頼の厚い存在です。三治医師は、外傷疾患を得意としています。研究心に溢れ、いつも明るく元気で、整形外科チームを盛り上げてくれます。

整形外科の疾患は全身を扱うため、脊椎疾患、関節疾患、神経障害など非常に多岐にわたるのですが、横山を含め、当科4人での診療では整形外科の疾患を余すことなく診療できる体制が整ったと言えます。

4名体制となったことで、氷見市民の皆さまには、昼夜を問わずこれまで以上に充実した医療を提供することができると思います。

腰痛、関節の痛み、手足のしびれなど気になる症状をお持ちの方は、我慢せず早い段階で当科へ受診していただければ幸いです。

われわれ整形外科チームが「Smart & Speedy」にしっかりと治療をさせていただきます！

### 整形外科 3名の新任医師をご紹介します！

- ①専門分野
- ②出身地
- ③診療モットー
- ④患者さん・市民の方へメッセージ



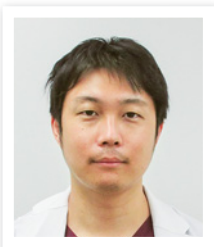
よねざわ かつたか  
米澤 克隆

- ①整形外科一般
- ②石川県 金沢市
- ③患者さんにより良い治療を提供できるよう心掛けています。
- ④整形外科医として、氷見の地域医療に貢献できればと考えております。何卒よろしく願いいたします。



ふじい まさふみ  
藤井 正文

- ①整形外科全般の外来や手術治療
- ②富山県 砺波市
- ③患者さんの背景やご意見を尊重し、一緒に考え、治療すること
- ④整形外科全般の専門医であり、幅広く対応しております。腰痛や関節痛、突然のケガなど、日常生活で支障と感ずることがあればお気軽にご相談ください。



さんじ ゆうすけ  
三治 雄輔

- ①整形外科一般
- ②石川県 金沢市
- ③皆様に安心して受診して頂けるような診療を心掛けております。
- ④整形外科疾患は、幅広い世代の方々の悩みの種であることが多いです。少しでもお困りのことがあれば、気軽に受診して頂ければ幸いです。今後ともよろしく願い申し上げます。



## きときと100歳体操で

### 心と身体をリフレッシュ!!

皆さん、「きときと100歳体操」ってご存知ですか？

100歳体操は、氷見市包括支援センターが主体となり、介護予防の一環として行っている事業です。平成27年から高齢者を対象に行われており、地域の公民館等で、DVDを観ながら週2回の頻度でゆっくりとした動きで筋力訓練を継続的に行うものです。

当院のリハビリテーション部のスタッフが、地域に出向き運動の指導や健康相談に応じています。

これまで、氷見市の65歳以上の1割の方が登録され、体操を実施した7割の方で歩行速度とバランスの改善効果が得られています。

今回、5年ぶりにDVDの運動内容を一新することになり、当院の理学療法士が監修を行いました。また、運動モデルとして当院の理学療法士や看護師が出演しています。令和2年10月から、新しい100歳体操DVDが配布される予定です。

高齢化が進む中で、高齢者自身が元気でいることがとても大切です。「地域の人と話か

きリフレッシュになる」との声もあり、好評のようです。

皆さんで声を掛け合いながら、きときと100歳体操に参加してみませんか！



## 医療安全対策地域連携加算に係る相互ラウンド

令和2年9月8日(火)、医療安全対策地域連携加算に係る相互ラウンドが当院において行われました。この相互ラウンドは平成30年

度より実施されており、今年度は富山市民病院から6名の訪問がありました。初めの書類審査では、事前に行った自己評価に基づき書類を確認しながら聞き取りが行われました。続いて、院内ラウンドではME部、薬剤部、3階東病棟への訪問が行われ、現場での業務の状況などをチェックしていただきました。

今回の訪問を受け、アドバイスをいただいたり、情報共有が図れたりすることで、自施設における医療安全管理体制の現状を客観視し、今後取り組むべき課題について認識することができました。





## 病院からのお知らせ掲示板

### ● 肺炎球菌ワクチン接種のご案内

予約制です

#### ■ 受付時間

月曜～金曜 午前8時30分～11時  
午後1時～3時30分

#### ■ 助成対象

令和2年度対象者は氷見市役所よりハガキが配布されています。  
来院時に必ず持参して下さい。ハガキがない方は助成を受けられません。  
ハガキを紛失された方は氷見市役所にて再発行をお願いします。

#### ■ 料金

助成対象者 3000円  
助成対象者以外 7800円

\*2回目以降はハガキが配布されていても助成対象とはなりませんのでご注意ください。

\*助成対象者は令和3年3月31日を過ぎますと、助成対象者から除外されます。

#### ■ 問合せ先

医事課(内線1023)



### ● 糖尿病に関するイベント中止について

今年度開催を予定していた「糖尿病教室(毎月第2火曜)」、「ブルーサークルinひみ(毎年11月)」は、昨今の新型コロナウイルス感染症の状況を受け、来場者の皆さまの安全を考慮し、開催中止とします。

参加をご希望されていた皆さまには大変申し訳ありませんが、何卒ご了承の程お願いします。

#### ■ 問合せ先

医事課(内線1023)

### ● 年末年始休診のお知らせ

12月29日(火)～1月3日(日)までの6日間は外来診療を休止します。

緊急の場合や救急患者さんについては、常時救急外来にて対応します。

受診の際は必ず健康保険証をご持参ください。

なお、休日・夜間の救急外来は、通常の外来診療とは異なり、すべての診療科の専門医が常駐しているわけではありません。

緊急を要しない場合は通常の診療時間に専門の診療科を受診いただくよう、ご理解・ご協力をお願いします。

### ● 「きときと健康チャンネル」放送のお知らせ

能越ケーブルネット放送の氷見市広報番組「もっと知りたい・伝えたい氷見市政」の中で、「きときと健康チャンネル」と題した当院のコナーを毎月放送しています。

毎回、病気や健康に関する身近な話題をテーマに、当院の医師や医療スタッフが出演し、市民の皆様の健康に役立つ情報をお届けします。ぜひご覧ください。

#### 11月 放送予定

テーマ 「白内障手術で変わる日常生活」

～見え方の質を向上させる最新技術～

出演 眼科 診療科長 藤田 信之

放映 令和2年11月8日(日)～11月14日(土)

1日3回(6時/15時/20時)

#### 【番組概要】

能越ケーブルネット放送「ひみチャンネル」

氷見市広報番組「もっと知りたい・伝えたい 氷見市政」番組内10分コナー

※毎月第1週(日)～(土)1日3回

(6時/15時/20時)



## 病院運営の基本方針

1. 患者さん中心の病院運営を行います。
2. 安全で信頼される医療の提供に最善を尽くします。
3. 患者さん・ご家族への「説明と同意」を徹底します。
4. 高度医療、質の高いチーム医療を推進します。
5. 地域の中核医療機関として地域医療連携・支援を推進します。
6. 良医の育成と医療人の教育・研修を推進します。
7. 働き甲斐のある健全で活力ある病院づくりに努めます。

## 患者さんの権利

当院は医療の中心は患者さんであると認識し、患者さんには次のような権利があることを宣言します。

- 安全で良質な医療を公平に受けることができます。
- 病気や治療内容について、分かりやすい言葉で説明を受け、ご自分の希望や意見を述べるすることができます。
- ご自分の意思で治療方法や医療機関を選択することができます。
- 診療記録の開示を求めることができます。
- 他の医療機関に受診することを希望されるときは、必要な情報提供を受けることができます。
- プライバシーは尊重され、個人情報 は 厳重に保護されます。
- 臨床研究に関して十分な説明を受けたうえで、その研究に参加するかどうかご自分の意思で決定できます。また、いつでも参加を取り消すことができます。
- 治療に関する自己決定の参考にしていただくため、セカンドオピニオンを受けることができます。

## 患者さんへのお願い

当院は、地域の中核病院としての社会的使命を果たすため、様々な医療を提供しています。患者さんには、次のことをご理解いただき適切な医療を行うためご協力くださいますようお願いいたします。

- 健康状態、その他必要なことを可能な限り正確にお話ください。
- 説明を受けてもよく理解できない場合は納得できるまでお聞きください。
- 治療を受ける場合は、医療スタッフの指示に基づき療養してください。
- 病院のルールを守り、他の患者さんの迷惑にならないようご配慮ください。
- 教育病院として、医師、医学生、看護学生、医療専門職の学生、救急救命士などの臨床実習・研修教育を行っております。厳重な指導のもとに実施していますので、ご理解とご協力をお願いします。

## まちかど情報

### コロナ禍?!

## 氷見市周辺のGo Toおすすめスポット

今年はコロナ禍のため流行地への移動や“三密”を避けなければならず、秋の行楽を控えてしまいそう…。こんな時こそ地元周辺を見直す良い機会ではないでしょうか。さあ、なつかしの(?)地元での外出を計画してみましょう。

### ①白ヶ峰往来

越中、加賀、志雄、能登の往年の交流を感じさせる、およそ1300年前からの歴史ある古道が通じています。行李を背負った商人や籠のお役人などが行き来したのでしょうか。少し散策できるような服装がおすすめです。



### ②柳田布尾山古墳

三世紀末から四世紀初めに作られた埋葬施設です。現在は眺めの良い公園に整備されています。どのような有力な方が祭られたのでしょうか、景色とともに想いを巡らせてみましょう。



### ③石動山天平寺の史跡

氷見市、中能登町、七尾市にまたがる山寺の史跡です。開山は古く、何度も戦に巻き込まれながら明治時代に廃寺となりました。現在は国の史跡として一部が再建され整備されています。名だたる戦国武将も訪れた土地で往時を想う時間もよいものでは?



## 表紙について

初秋のある日。少し夏の名残を感じる陽射しのなかで撮影しました。この撮影場所には、旧氷見市民病院から移設された植木の庭があったのですが、皆さんは気づいていましたか?

## 編集後記

朝から青天だったある日。すこし朝もやのかかる市内のあちこちで稲穂が頭をもたれ刈入れを待つ様子が見られました。今年は長梅雨と酷暑のため夏の気持ち良い時間を過ごすことができませんでした。新型コロナウイルス感染の流行で家に引きこもりがちなのが続きませんが、できれば台風の影響も少なく穏やかな秋晴れの天気のもと、家の窓を大きく開けて空気を入れ替えをしたいものです。皆さまもご自愛して過ごしてください。

かけし秋号編集委員 腎臓内科 齋藤 淳史

## ■広報誌「かけし氷見」の由来

広報誌が患者さんと病院、地域と病院をつなぐ“かけし”となることを願って命名されました。